

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

第78期株主通信

2023年9月1日～2024年8月31日



[証券コード 8127]

yamato
INTERNATIONAL

CROCODILE CODE

株主の皆様へ

ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創ります



取締役社長
盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第78期株主通信(2023年9月1日から2024年8月31日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安による物価の高騰や金利・賃金の上昇などがありながらも、史上最高値を更新する株価に見られるように「失われた30年」からの脱却を背景に様々な指標が30数年ぶりに更新されております。長年続いた日本のデフレ経済が終焉し、インフレ社会が現実となり、時代の転換期を迎えております。

このような経営環境の中、当社グループは「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」という不変のミッションのもと、人々のライフスタイルや価値観が様変わりする中で、いつの時代でも どのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し 最初に想起される真のブランド「シン・ブランド創り」を目指しております。

これらを背景に始動した中期ビジョン「Yamato 2026」では10年後を視野に、既顧客の活性化を前提としながらも、次の世代の潜在顧客獲得に より比重を置いた戦略を実践してまいります。そして、10年後のあるべき姿として、次の世代のお客様が当社のブラン

ドを認知認識し、私たち創り手の意図を理解し、詳細な特徴を語り他者へ共有できる、更にはお客様同士も共鳴できる状態。お客様も社員も誇れる真のブランドになっている姿を目指してまいります。

基幹事業である「クロコダイル」は、「大人のTPO」をスマートに演出するブランドをコンセプトに、改めて原点である顧客起点に立ち返り、既顧客の満足度向上と活性化に繋がる商品の強みや付加価値を戦略的に構築し、潜在顧客が興味を持ち共感できる新しいスタイルを提案してまいります。

更に商品、店舗、コミュニケーション等すべてにおいて一貫性を保ち提供することで、お客様のブランドに対する認知認識を深く顧客を獲得し、事業の持続的な成長を目指してまいります。

「創造的な移動を続ける都市生活者のための機能服」をコンセプトに、オンラインショップをベースに展開する「CITERA(シテラ)」は、常に快適で洗練された時代に響くスタイルを創り出し、ブランドの顔となる商品開発等に引き続き注力することで更なる売上拡大を目指してまいります。また、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield(ペンフィールド)」と、ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライティングボルト)」は、ブランド認知度と価値向上に注力し、ライセンス事業の更なる拡大を目指してまいります。

当連結会計年度における連結業績及びその他の事業報告

中期ビジョン「Yamato 2026」では、既顧客の活性化を大前提としながらも10年後を視野に次の世代の潜在顧客獲得に より比重を置いた戦略を実践しております。その結果は、助成金の剥落などもあり増収減益となりましたが、当期純利益については公表値を達成。3年ぶりの中間配当に加え、期末配当の増配も公表しております。

■連結業績

【売上高】	211億3千9百万円(前年同期比1.6%増)
【売上総利益率】	56.7%(前年同期比0.7ポイント減)
【営業利益】	2億6千2百万円(前年同期比13.2%減)
【経常利益】	3億8千5百万円(前年同期比34.4%減)
【親会社株主に帰属する当期純利益】	3億5千2百万円(前年同期比37.4%減)

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	208億6千4百万円(前年同期比1.7%増)
【不動産賃貸事業】	2億7千5百万円(前年同期比4.7%減)

■国内展開店舗(※2024年8月31日現在)

コーナー・FC店/841店舗 直営・アウトレット店/16店舗
(クロコダイルグループは前期末より21店舗減少)

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】(物流業務)
自動ソーター及び自動製封函機に加え、新たにカメラ認証システムを導入し業務の自動化や省人化を推進することで、在庫管理や入出荷業務の精度向上に努めるとともに物流費や光熱費の高騰にも対応し、更なる生産性向上を図ってまいります。



「シン・ブランド創り」

いつの時代でも どのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し 最初に想起される真のブランドを創ることを目指してまいります。

■中期ビジョン「Yamato 2026」

「シン・ブランド」を創ることを 常に目指し、中期ビジョン「Yamato 2026」では、主要分野である①収益率を高める分野（GMS）②売上を伸長させる分野（EC/CITERA）③将来の成長基盤を確立する分野（直営）に引き続き注力してまいります。

○収益率を高める分野（GMS）

潜在顧客の獲得を目指すストラテジックラインである「クロコダイル コード」と「スイッチモーション クロコダイル」のメンズ・レディースは、両ブランドともに力強く伸長しております。デザイン性トレンド性を最も重視したラインである「クロコダイル コード」は、24年春夏から商品構成を拡充し、アパレルに加え、足元も含めたスタイル/コーディネート提案を強化しております。もう一方の「スイッチモーション クロコダイル」は、先進的なスポーツ業界が取り組んでいる工夫や進化といった要素を取り入れ、「もの創り」を最も重視したラインとなります。独自性差別性があり、ブランドの顔となる商品の開発に注力しながら、既に「クロコダイル コード」で始まった独立型コーナーの出店に加え、品揃えの一部として既存メインラインのコーナーに併設する形で、売場面積の拡張も目指してまいります。今後とも、クロコダイルグループ全体で既顧客の活性化による売上の底上げも図りながら、GMSの店舗あたりの収益率を高め、中長期的なブランド価値の拡大に繋げてまいります。

○売上を伸長させる分野（EC/CITERA）

「クロコダイル」の総会員数は、いよいよ100万人の大台が見えてきており、引き続き順調に成長しております。重要な位置づけであるクロコダイルアプリを活用し、今後も更なる売上の伸長を図るとともに、利益重視の運営を行ってまいります。

「CITERA」では、EC事業の拡大を図るとともに、お客様が実際に商品に触れながら対話できる場としてバーニーズ ニューヨークとの継続的な取り組みに加え、POP UP店舗の出店も行ってまいります。

「クロコダイル」「CITERA」ともに会員獲得・付加価値の高い商品の開発・販売在庫の確保・コミュニケーションの一貫性を引き続き重視し、順調な成長を遂げてまいります。

○将来の成長基盤を確立する分野（直営）

将来の成長基盤を確立する分野（直営）として、この数年注力してきた直営事業は、「クロコダイル」が得意とする郊外の地域密着型施設への出店を強化しております。また、売上に占めるレディースとストラテジックラインの構成比が高く、次の世代の潜在顧客を取り込みながら、通期計画を確実に達成しております。成長著しいこれらの分野に注力することで、顧客層の若返りを推し進めてまいります。

■配当

24年8月期の配当金につきましては、4月12日に公表いたしましたとおり、期末配当金につきましては1株当たり+4円増配とし10円。中間配当金を加えた年間配当金は16円を予定しております。今後も事業の更なる成長を図るとともに、財務内容がコロナ以前の水準に回復しつつある中、株主の皆様への利益還元や資本効率の改善等による中長期的な株式価値の向上を目指してまいります。なお、25年8月期の配当金につきましては、1株当たり中間6円、期末10円、年間16円を予定しております。

■ESGに対する取り組み

昨今、企業が果たすべき社会的責任がますます重要視される中、「Yamato 未来創造プロジェクト」が中心となり、大小様々なESG活動を関連部署と協働し推し進めております。

リサイクルされた素材や副資材の使用、更には商品の製造過程における環境への配慮など、2030年には環境配慮型商品の割合が50%になることを目標としております。

また、当社ともゆかりの深いウガンダ産のオーガニックコットンを使用した商品の開発・販売を、24年秋冬より「クロコダイル」メンズ・レディースにも拡大し、グループ全体で継続して行っております。今後も安定的にウガンダコットンを使用することで、ウガンダの産業支援や雇用創出に寄与してまいります。

そして、新たにスタートした当社の環境活動「Project sustainability」では、お客様が不要になった服を回収し縫製工場で発生する端材を加え、新たな製品を創り出すアップサイクルの取り組みが始まりました。今期は回収した商品から得た糸で タオルハンカチを製作し、店頭にてお客様へご提供させていただきます。このような循環型の「もの創り」を目指して活動してまいります。

今後とも、社員・お客様それぞれが社会の一員としての責任を果たし、共に未来を創造していくために、当社だからこぞやれること、そしてやる意義があることに取り組んでまいります。



クロコダイル 滋賀電王店



Project sustainability タオルハンカチ

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

CROCODILE

Brand Story

「クロコダイル」は、
“大人のTPO”をスマートに演出するブランドです。
上質なカジュアルスタイルをベースにした
“自分らしいオン”と“きちんとオフ”という、
大人が心地よく過ごすための社会性と
時代へのフィット感を大切に考えています。

ワニのワンポイントが印象的な
「クロコダイル」の歴史は古く、
1952年にシンガポールで誕生し、1963年日本上陸。
ブリティッシュトラッドを基調とした
メンズカジュアルファッションの先駆けとして人気を博し、
ポロシャツやドッグイヤーブルゾンが
ブランドのアイコンとして親しまれています。
また、2023年のブランド設立60周年を記念した
「クロコダイルタータン」は、
由緒あるスコットランドタータン登記所に登録されています。

わたしたち、「クロコダイル」がこれから目指すのは
着ているだけで自信が持てる服。
現在「クロコダイル」「スイッチモーションクロコダイル」
「クロコダイル コード」と広がり、
ファッションを通じて
お客様と共に心豊かな毎日を創ります。

BRAND INDEX



「French touch British Trad」

伝統や規律を重んじる“British Trad”スタイルをベースに、社会適正があり他人に不快感を与えない日本人にもなじみやすいスタイルです。そこにフレンチなおしゃれ感“French touch”を加えることで、現代らしさと若々しい軽快なスタイルを提案します。

CITERA®

「創造的な移動を続ける都市生活者のための機能服」をコンセプトに、オンラインショップをベースに展開するCITERA。常に快適で洗練された、時代に響くスタイルを創り出していきます。



SWITCH MOTION CROCODILE

「Performance Sport Mix」

機能性と社会適正のバランスを維持した“Sport Mix”スタイルをベースに、健康・自然派志向でライトなスポーツを好む層に向けたスタイルです。動きやすさを意識しつつ日常生活の中にも溶け込む“Performance”ウェアを展開します。



「ペンフィールド」ブランドは、1975年「ファッション」と「ファンクション」の両立」をコンセプトに、米国ハドソンで誕生しました。ブランド創設当初より、モールドンミルズ社が開発したポーラフリースを使用するなど、先進性のある製品を提供し続けており、優れた機能性を維持しながら、洗練された高いファッション性を兼ね備えた商品で、米国のみならず世界中のアウトドアファッション市場において、確固たる地位を確立しています。



CROCODILE CODE

「Dress Code French Chic」

時代感覚に敏感な“French Chic”スタイルをベースに、ほどよく大人のトレンドを意識したスタイルを提案します。快適に・楽しく・心豊かに過ごす新しい時代のカジュアル“Dress Code”と一緒に紡ぎます。



「ライトニングボルト」ブランドはレジェンドサーファー、ジェリー・ロベスと仲間達が「イナズマ」のシンボルマークを自身のサーフボードに付けて使い始めたのをきっかけとして、ハワイで誕生した世界的なサーフブランドです。

TOPICS

「平和島Lab」でのライブ配信

「クロコダイル」では、本社内に設けられた「平和島Lab」にてアプリ会員に向けて動画コンテンツを制作し、毎週配信しております。著名スタイリストを起用しお客様の悩みを解決するライブ配信は、順調にその視聴者数を伸ばしております。双方向のコ

ミュニケーションが可能となり、ライブ視聴者はサイトの閲覧数や滞在時間も長く、商品購買率も高くなっております。今後もコンテンツ内容の拡充と配信回数を増やすことで、EC売上の更なる拡大に注力してまいります。

平和
島 Lab

YAMATO INTERNATIONAL



連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2024年 8 月31日現在	前 期 2023年 8 月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	10,981,670	10,515,216
現金及び預金	5,155,520	4,817,635
受取手形、売掛金及び 契 約 資 産	1,244,374	1,205,143
有 価 証 券	2,300,000	2,399,947
棚 卸 資 産	2,156,365	1,943,314
そ の 他	125,410	149,175
固 定 資 産	13,025,442	11,961,367
有形固定資産	6,763,117	6,568,518
無形固定資産	10,330	18,330
投資その他の資産	6,251,994	5,374,518
投資有価証券	5,861,536	5,048,286
差入保証金	121,673	93,576
そ の 他	296,456	260,326
貸倒引当金	△ 27,671	△ 27,671
資 産 合 計	24,007,113	22,476,583

科 目	当 期 2024年 8 月31日現在	前 期 2023年 8 月31日現在
負債の部		
流 動 負 債	5,368,639	4,358,774
支払手形及び買掛金	609,870	714,291
電子記録債務	3,514,315	2,728,005
1年内返済予定の長期借入金	220,043	147,372
そ の 他	1,024,410	769,105
固 定 負 債	1,290,150	1,318,878
長期借入金	558,250	778,293
そ の 他	731,900	540,585
負 債 合 計	6,658,789	5,677,653
純資産の部		
株 主 資 本	16,063,397	16,080,697
資 本 金	4,917,652	4,917,652
資 本 剰 余 金	4,988,692	4,988,692
利 益 剰 余 金	6,521,562	6,538,520
自 己 株 式	△ 364,510	△ 364,168
その他の包括利益累計額	1,284,926	718,233
純 資 産 合 計	17,348,323	16,798,930
負 債 純 資 産 合 計	24,007,113	22,476,583

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2023年9月1日から 2024年8月31日まで	2022年9月1日から 2023年8月31日まで
売 上 高	21,139,916	20,801,951
売 上 原 価	9,145,902	8,850,397
売 上 総 利 益	11,994,014	11,951,554
販売費及び一般管理費	11,731,203	11,648,780
営 業 利 益	262,810	302,774
営 業 外 収 益	132,472	297,073
営 業 外 費 用	9,367	11,479
経 常 利 益	385,916	588,368
特 別 利 益	31,373	—
特 別 損 失	17,457	18,692
税金等調整前当期純利益	399,832	569,675
法人税、住民税及び事業税	86,748	101,795
法 人 税 等 調 整 額	△ 39,782	△ 95,628
当 期 純 利 益	352,867	563,508
親会社株主に帰属する当期純利益	352,867	563,508

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2023年9月1日から 2024年8月31日まで	2022年9月1日から 2023年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,037,682	473,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 62,976	△ 174,172
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 534,883	111,944
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,934	401
現金及び現金同等物の増加額	437,886	411,722
現金及び現金同等物の期首残高	7,017,633	6,605,911
現金及び現金同等物の期末残高	7,455,520	7,017,633

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (2023年9月1日から2024年8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	4,988,692	6,538,520	△ 364,168	16,080,697	753,505	3,529	△ 38,801	718,233	16,798,930
当 期 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△ 369,825		△ 369,825					△ 369,825
親会社株主に帰属する当期純利益			352,867		352,867					352,867
自 己 株 式 の 取 得				△ 341	△ 341					△ 341
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						550,258	△ 8,865	25,299	566,693	566,693
当 期 変 動 額 合 計	—	—	△ 16,957	△ 341	△ 17,299	550,258	△ 8,865	25,299	566,693	549,393
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	6,521,562	△ 364,510	16,063,397	1,303,764	△ 5,335	△ 13,502	1,284,926	17,348,323

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2024年 8月31日現在	2023年 8月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	10,621,992	10,190,869
固 定 資 産	13,073,078	12,046,047
資 産 合 計	23,695,071	22,236,917
負債の部		
流 動 負 債	5,352,532	4,352,017
固 定 負 債	1,296,773	1,336,656
負 債 合 計	6,649,305	5,688,674
純資産の部		
株 主 資 本	15,705,452	15,791,207
評価・換算差額等	1,298,428	757,035
純 資 産 合 計	17,045,765	16,548,243
負 債 純 資 産 合 計	23,695,071	22,236,917

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2023年 9月 1日から 2024年 8月31日まで	2022年 9月 1日から 2023年 8月31日まで
売 上 高	21,139,916	20,801,951
売 上 原 価	9,145,902	8,850,397
売 上 総 利 益	11,994,014	11,951,554
販売費及び一般管理費	11,800,130	11,703,952
営 業 利 益	193,884	247,602
営 業 外 収 益	151,184	315,849
営 業 外 費 用	9,367	11,422
経 常 利 益	335,701	552,029
特 別 利 益	31,373	—
特 別 損 失	17,457	18,692
税引前当期純利益	349,617	533,336
法人税、住民税及び事業税	62,433	83,197
法人税等調整額	△ 39,111	△ 96,251
当 期 純 利 益	326,296	546,390

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (2023年 9月 1日から2024年 8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本							評価・換算差額等			純資産 合計		
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金		繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金 合計						
当 期 首 残 高	4,917,652	1,229,413	3,759,279	4,988,692	3,700,000	2,549,030	6,249,030	△ 364,168	15,791,207	753,505	3,529	757,035	16,548,243
当 期 変 動 額													
剰余金の配当						△ 369,825	△ 369,825		△ 369,825				△ 369,825
当期純利益						326,296	326,296		326,296				326,296
自己株式の取得								△ 341	△ 341				△ 341
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)										550,258	△ 8,865	541,393	541,393
当 期 変 動 額 合 計	—	—	—	—	—	△ 43,528	△ 43,528	△ 341	△ 43,870	550,258	△ 8,865	541,393	497,522
当 期 末 残 高	4,917,652	1,229,413	3,759,279	4,988,692	3,700,000	2,505,501	6,205,501	△ 364,510	15,747,336	1,303,764	△ 5,335	1,298,428	17,045,765

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

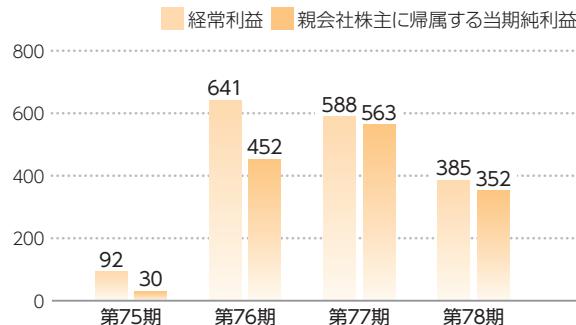
●売上高

（単位：百万円）



●経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



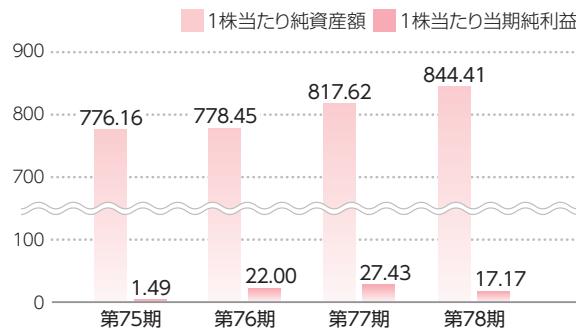
●総資産／純資産

（単位：百万円）



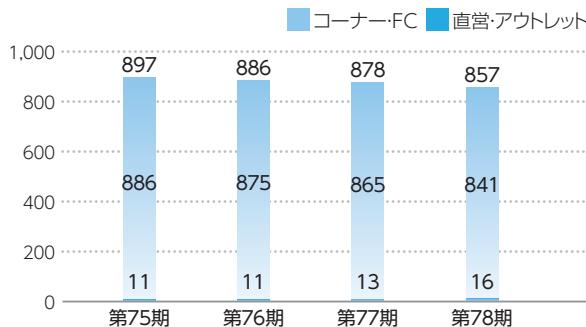
●1株当たり純資産額／1株当たり当期純利益

（単位：円）



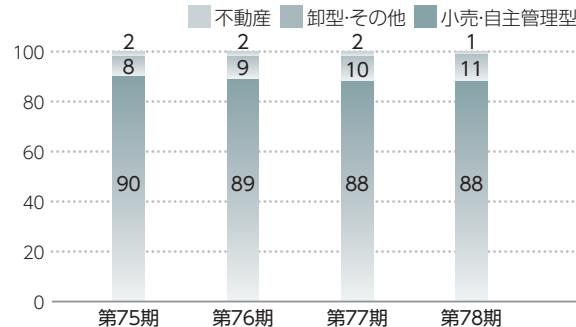
●小売・自主管理型売場数

（単位：店）



●小売・自主管理型売場の売上比率

（単位：%）



株式の状況

2024年8月31日現在

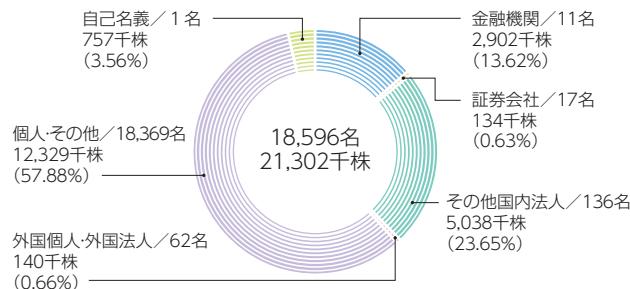
発行可能株式総数 71,977,447株
 発行済株式の総数 21,302,936株
 株主数 18,596名
 (前期末比 2,625名増)

大株主（上位10名）

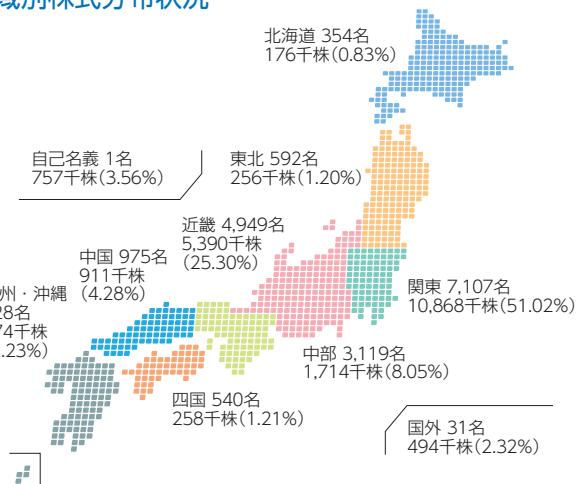
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	884	4.30
盤若 智基	601	2.92
日本生命保険相互会社	574	2.79
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.71
株式会社りそな銀行	308	1.49
MNインターファッション株式会社	300	1.46
蝶理株式会社	287	1.39

(注) 持株比率は、自己株式(757千株)を控除して計算しております。

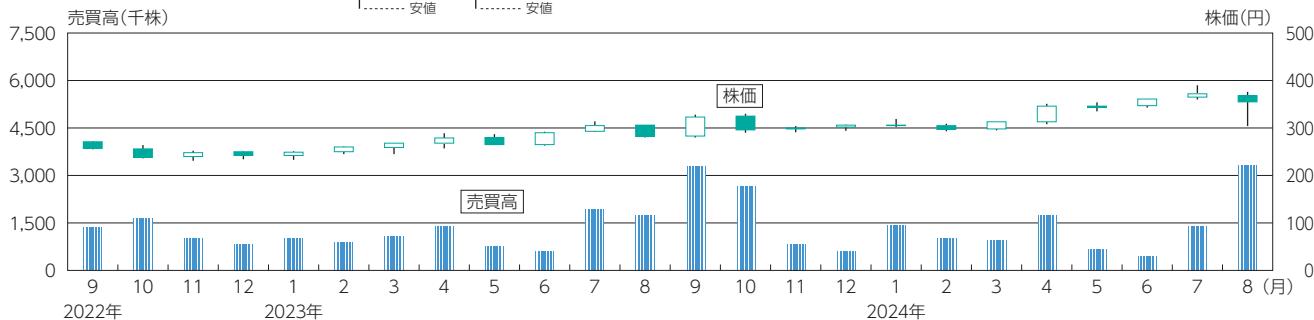
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概況

2024年8月31日現在

設立	1947年（昭和22年）6月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
連結子会社	ヤマトファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市
当社グループの従業員数	165名（1,020名） （注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に当連結会計年度の平均人員を外数で記載しております。

役員状況

2024年11月22日現在

代表取締役社長	盤 若 智 基
取締役常務執行役員	梅 川 実
取締役常務執行役員	川 島 祐 二
取締役（社外取締役）	北 村 禎 宏
取締役（社外取締役）	森 山 義 子
常勤監査役	奥 中 信 一
常勤監査役	水 光 知 宏
監査役（社外監査役）	細 川 良 造
監査役（社外監査役）	山 田 奈 央 子
常務執行役員	増 田 道 則
常務執行役員	門 井 嘉 裕
常務執行役員	辻 紀 明
執行役員	長 尾 享 諭
執行役員	保 田 大 輔

（注）取締役 北村禎宏氏、取締役 森山義子氏並びに監査役 細川良造氏、監査役 山田奈央子氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
500株以上	自社商品 3,000円相当
300株～499株	自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務課）
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

当期の株主様ご優待商品

ご所有株式500株以上



スイッチャーモーション クロコダイル
晴雨兼用折りたたみ傘
クロコダイルメンズソックス
クロコダイル今治タオルハンカチ

ご所有株式300株～499株



クロコダイルメンズソックス
クロコダイル今治タオルハンカチ

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月に開催
基準日	定時株主総会 毎年 8月31日 期末配当 毎年 8月31日 中間配当 毎年 2月末日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.yamatointr.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更及びマイナンバーのお届出などのお問合せ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問合せ	右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問合せ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

上場金融商品取引所 東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 8127

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

SWITCH
MOTION
CROCODILE

【スイッチモーション クロコダイル】

CROCODILE CODE

【クロコダイル コード】

CITERA®

【シテラ】



【ペンフィールド】



【ライトニングボルト】

クロコダイル公式アプリ



クロコダイル公式アプリが
さらに見やすく、
使いやすくなりました。



- ショップでスタンプを集めると2,000円割引
- 直営店でポイントが貯まる・使える

インストールは
こちら

クロコダイル公式インスタグラム



着こなしのご提案、
新商品のご紹介など
様々なコンテンツを配信!



@crocodile_jp

アカウントは
こちら